



New Library

第 48 号 2026. 6

編集 教育推進委員会図書部 学生図書委員会

看護学科 小谷元大 吉田美悠 松浦結衣 藏本裕美

発行 新見公立大学附属図書館

今回のテーマは恋愛・青春特集です！

雨の日はお家でキュンキュンと熱くないでしょう

この本を読んで、ジメジメした季節も楽しみましょう！



あの花が咲く丘で、君とまた
出会えたら。Another

著者：汐見 夏衛

出版社：スターツ出版

発行年：2024 年

映画化された名作「あの花」
のその後を紡ぐ、愛おしい短
編集です。時を超えた絆の続
きや、登場人物たちの隠され
た想いに再び胸が熱くなりま
す。戦後の今を生きる私たち
に「生きる」を問いかけてくる
一冊でもあり、必読です。



余命一年と宣告された僕が、余命
半年の君と出会った話

著者：森田 碧

出版社：ポプラ文庫ピュアフル

発行年：2021 年

「よめぼく」シリーズの第一弾。
余命 1 年と宣告され、絶望から
日々を無気力に過ごしていた主人
公・秋人。ある日余命半年でありな
がら死を恐れない春奈という女の
子と出会う。切なくも暖かい二人
の「期限付きの恋」のお話。



君は月夜に光り輝く

著者：佐野 徹夜

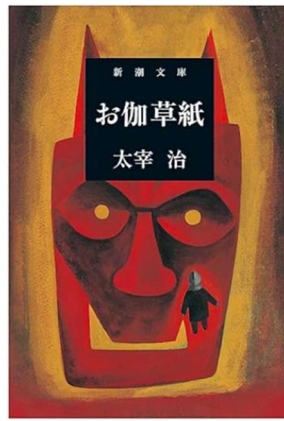
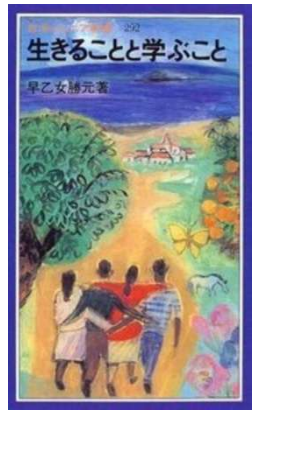
出版社：メディアワークス文庫

発行年：2017 年

大切な人の死からなげやりに
生きている卓也と、不治の病
「発光病」で余命宣告を受けた
同級生まみず。物語を通じて生
きることに、死ぬこととは何かを
考えさせられる小説です。



☆学生選書コーナー☆

	お伽草紙/太宰治/新潮文庫/2009 浦島太郎やカチカチ山などの昔話をアレンジした作品で、お馴染みの展開でも、太宰の手が加わるどこか新鮮さがあります。堅苦しい文学に触れる入り口としておすすめ！		姑獲鳥の夏/京極夏彦/講談社文庫/1998 まとまった時間と体力がある今こそ、鈍器本で有名な京極夏彦に挑みませんか？前半 100 ページは退屈ですが、そこを越えたらきっとスルスル進みます。この分厚い本を読み切った達成感は、より一層強いはずです。
	動物の賢さがわかるほど人間は賢いのか/フランス・ドウ・ヴァール 著、松沢哲郎監修、柴田裕之訳/紀伊國屋書店/2017 このタイトルを読んで「確かにそうかも」と思いました。動物の賢さを「人間で言うところの〇歳」などと表現しますが、それは人間が最も賢いという傲慢さの現れかもしれません。動物の生態と人間の傲慢さを学んでみませんか。		フレンドシップ：友情のためにすることは体にも心にもいい/マリサ・G・フランコ著、松丸さとみ訳/日経 BP/2024 最強のうつ予防策はなにか知っていますか。それは「良い友人」との関係の育むことです。この本は友情が私たちにもたらす、さまざまな効果について書かれています。友情に振り回されがちな人も、距離をおいている人も、この本を読むと明日の人間関係が変わるかもしれません。
	放課後ミステリクラブ1 金魚の泳ぐプール事件/知念実希人著、Gurin. 絵/ライツ社/2023 対象者は小中学生となっていますが、気軽に本を読みたい人におすすめしたい本格ミステリー。小学生探偵団が学校で起きる事件を解決していきます。大学生でも謎解きを楽しめる上に、ワクワク感を与えてくれる作品です。		生きることと学ぶこと/早乙女勝元/岩波ジュニア新書/1997 戦争と貧困の中で過ごし、勉強が苦手だった早乙女さん自身の学生時代の体験を通して、「人はどうして学ぶのか」「生きることとは何か」などについて若い人たちに問いかけています。人生について深く考えることができる奥が深い作品です。

◆今回のテーマは恋愛・青春特集です。梅雨の時期は家で過ごす時間も多くなると思います。そんな時には本を読んで気分転換をするのもお勧めです。恋をしたり、切なくなったり、熱中したり、本を通していろいろな感情を味わってみてください。

(看護1年 松浦 蔵本) ◆6月は少しじめじめ、どんよりとしつつも、紫陽花の色づきや、ふとした風のにおいなどに、なんとなく心が癒される季節でもあります。今回は「恋愛・青春特集」というテーマで学生が選書してくれました。恋愛や青春がつまった本との出会いがみなさんの日常を少しでも明るくしてくれたらうれしいです。雨の日は、ぜひ図書館に行って素敵な出会いを見つけてみてください！(看護学科 浅原)

新見公立大学附属図書館 新見市西方 1263-2 Tel/Fax 0867(72)0664 email-address:n-lib@niimi-u.ac.jp

